



栃木県 看護連盟 だより

栃木県
看護連盟

平成25年
1月20日発行
第50号

栃木県看護連盟は全国の皆様と共に、石田候補予定者の応援をしていきましょう！

INDEX

ご挨拶

伊藤正子/清水嘉与子/河野順子2

あべ俊子/高階恵美子3

会員研修会（国会見学）4

青年部研修/OB実行委員会5

石田まさひろマニフェスト6

今後の活動予定/編集後記6

平成25年度2月現在		連盟		6953名
栃木県看護連盟会員数		協会		10466名
	男性	女性	合計	
保健師	9名	144名	153名	
助産師	0名	247名	247名	
看護師	410名	5764名	6174名	
准看護師	27名	352名	379名	
合計	446名	6507名	6953名	

協会比 66.4% 賛助会員 173名

発行者：栃木県看護連盟
〒320-0838 宇都宮市吉野2-8-15
TEL 028-610-1035

発行責任者：栃木県看護連盟会長 伊藤正子 印刷所：(株)井上総合印刷

連盟会員募集中

会費7,000円(本部5,000円,県2,000円)/年(賛助会員1,000円/年)

さらなる 前進のために



栃木県看護連盟会長
伊藤 正子

「栃木県看護連盟 だより」に寄せて



日本看護連盟会長
清水 嘉与子

不足の多い 事態ですが



栃木県看護協会 会長
河野 順子

新年おめでとうございます。

平素は連盟活動にご協力、ご支援いただき厚くお礼申し上げます。

お正月気分も抜け、従来通りの忙しい職場に戻られたことと思います。

昨年12月6日の衆議院選挙では、全5区で看護連盟が推薦しました候補者が全員当選致しました。各支部長、会員様のお力添えをいただき、当選された先生方から皆様へ、心からのお礼の言葉が届いております。5名の先生方は、これから看護支援議員連盟の主要メンバーとして看護の代表、阿部俊子衆議員や高階恵美子参議員をご支援いただけることと信じております。

さて、いよいよ今年の夏は、石田まさひろさんの正念場です。石田さんの看護に対する情熱・改革・展望そして謙虚で優しいお人柄には、多くの方々感動しております。みなさまの心をひとつにし、応援していきましょう。

明けましておめでとうございます。年末の総選挙では自民党の圧勝により実務者を揃えた安部内閣がスタートしました。岡山3区から出ておりましたあべ俊子先生も見事三選を果たされ、早速外務政務官の要職に就かれました。栃木県も全区に自民党議員が誕生しましたが、こうした成果に寄与された会員の皆様のご活躍に改めて感謝申し上げます。

ところで、こうした結果は看護界の総力を結集して国政の場へ送りたいと願って活動を続けている看護連盟にとっては歓迎すべきことですが、あまりの一人勝ちに夏の参議院選挙でのやり戻しはないだろうか心配にさえなります。いずれにしても安倍政権がどれほど国民の信頼を勝ち得て、必要な政策を前にすすめられるかということにかかっていると思います。大いに期待し、必ずや政策づくりの場に石田まさひろさんを送り届ける活動を成功させようではありませんか。皆様の一層のご活躍をお願い申し上げます。

栃木県看護連盟の皆様、新年おめでとうございます。

厳しい寒さが昨年未から到来し、例年よりこのほか寒さが厳しい予報もあり、仮設住宅にお住いの被災者の方、病気をされている方には身に沁みる数カ月になることが心配でございます。

さて、看護界におきまして看護職不足をはじめ、在宅医療が喫緊の課題でありながら、キーパーソンともいえる訪問看護師不足、訪問看護ステーション不足、また看護業務拡大検討道半ばなど多くの課題があります。

これらは、看護職のみが悩むのではなく、社会に反映され国民に理解されることも非常に大切なことです。

それには、看護職の仲間が国会へ代表として出てもらわねばなりません。

今夏の参議院選挙には、それらを踏まえて、課題を把握、認識している看護職（代表にふさわしい人）を中央に送らねばなりません。

ぜひ、地域の人々のため、看護職のため、医療福祉全体のために今夏の選挙では、仲間を中央に上位で送りたいものです。



この国の将来を 見据える！



衆議院議員
あべ 俊子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年末の師走の選挙では、栃木県看護連盟の皆様のおかげで、再び国政の場へ送り出していただくことができました。あらためて全国の看護連盟の皆様のお力添えの大きさをかみしめるとともに、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

今回の総選挙の結果、自民党は3年3か月ぶりに政権を担えるようになりました。今回の結果に決して甘んじることなく、震災復興や景気・雇用対策など、この国の将来を見据えた国民のためになる政策が実現できるよう、今後もしっかりと国政において議論を重ねてまいります。

そして私自身は、安部内閣において外務大臣政務官の大役を拝命いたしました。清水嘉与子先生や南野知恵子先生が議員時代にご尽力くださった人口問題など、国際的な保健の問題に取り組ませていただくこととなります。初心を忘れることなく、日本の国益のため、そして看護界のためにもより一層の努力をまいりますので、これからもご支援、ご指導を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

楽しく・豊かに・ 堂々と



参議院議員
高階 恵美子

栃木県看護連盟の皆様へ、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

さて、新しい政権の誕生とともに、いよいよ私たち看護職の意思を徹するときを迎えました。これまでの6年間の苦悩を乗り越えて、来る夏には総力を結集し、国政の健全化を実現すべく、ともに活動してまいります。

たかがい恵美子の参議院議員活動も、お陰様で3年目に入りました。この間、絶えず力強くお支えくださる皆様のご厚情に深く感謝しながら、また新たな課題の解決に挑戦する勇気と知恵をいただきながら、一歩一歩、歩みを進めていくことができました。労苦をいとわずご尽力くださる同士の皆様に対し、心より御礼を申し上げる次第です。

看護職一人ひとりが、楽しく・豊かに・堂々と働き続けることのできる社会環境づくりを目指して、皆様とともに知恵を出し合い、着々と地に足の着いた活動を心がけて参ります。今後とも引き続き、ご指導、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

本年が会員の皆様、ご家族の皆様にとりまして、幸多き年となりますことをお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



会員研修会(国会見学)に参加して



上都賀総合病院 大関 良子

私は、10月3日(水)の会員研修会に参加させていただきました。今回は県内の病院から79名の参加がありました。

国会議事堂は、昭和10年に建てられた歴史のある建物です。永田町から国会に近づくにつれ、警備員の数が増え、しっかり周囲をガードしている様子に、私自身も緊張感が高まり、ここは大切な国の機関であることを再認識したのです。

ガイドの案内を聞きながら中に入ると、昭和の香りたどよう、大理石やステンドグラス、四季を表した油絵などが描かれた、吹き抜けのある広々としたつくりでした。もちろんバリアフリーなどはなく、議員の方は自分の足で、この広い空間の目的の場所まで移動しなくてはならないため、ある意味私たち看護師と同じように体力勝負であると思いました。天皇陛下が年に数回利用される御休所や、参議院議場も見学し、時々テレビで見かける現場の実際を見ることが出来、今までよりも身近な存在として感じるようになりました。

国会見学終了後は参議院会館に移動し、高階恵美子先生、上野通子議員、佐藤努議員の挨拶がありました。特に高階先生からは、診療報酬改訂に伴い、看護記録が大変になっていないか調査していること、現場で困っていることは伝えてほしいとの話がありました。看護の代表として、業務負担の軽減や質の向上のため、真剣に取り組んで下さっていることが伝わり、頼もしい気持ちになりました。

おいしい昼食をいただき、午後は日本看護協会のビルを見学、清水嘉与子会長の話を聞き、看護師が医療に貢献するためには法律が必要であり、それには国会に代表を送ることが重要であることを改めて感じました。

夏には参議院選挙があります。もう一人看護の代表を国会に送ることが出来るよう、選挙の大切さを伝えていこうと思います。

参加された皆さまの感想

- 私達の声を国政へと強く感じた。そのためには選挙に必ず行こうと心に誓った。
- 他人事と思っていたが、今日来て自分が行動を起こさなければと強く思った。
- 国会議員の話を聞いて、自分の一票の大切さを痛感した。
- 政治の力を信じて選挙には、家族と一緒にいきます。
- 石田さんを応援する意義が強くなりました。
- 今年の選挙には、一人でも多くのスタッフにも行くように動きます。
- 国会議員の話、どの人も真剣にやっていることが分かってよかった。
- 政治と看護は結びついていることが分かってよかった。



青年部研修会開催



平成25年1月15日(火) コンセーレ大ホール

栃木県看護連盟青年部は、200名の若手会員参加のもと研修会を開催いたしました。

前半は、参議院議員のたかがい恵美子先生講演の「国政報告」があり、公演中会場にたかがい議員のバッチがまわされ、皆の一票の成果を確認することができました。後半は「ここが変われば看護が変わる～一生看護師を続けるために～」をテーマにグループワークを行いました。活発な意見交換がされ、次代を担う若手に対する期待感を持つことができました。ここでは、東京大学大学院客員研究員の窪田和巳先生に講演をいただきました。たかがい議員の話の中で「仲間」を国会にという言葉が多く出てきました。皆の力で「石田まさひろ」を応援していきましょう。

参加していただいた皆様に感謝申し上げます。

文責：青年部実行委員長 高木慎一郎



たかがい恵美子参議院議員



窪田和巳先生



グループワークのコマ

OB実行委員会の活動報告

落合 信子



新年明けましておめでとうございます。

今年は参院選の年、OB会もいよいよ本格的な活動が始まります。平成23年7月にOB会を発足してから今迄6回程の会合を開き情報交換、収集をしてきました。後援会入会者を集める努力もしていますが、今年はこの活動を加速

させなければなりません。昨年12月の衆院選での自民圧勝は参院選でどう影響するのでしょうか…。追い風になるとも言われていますが油断は禁物。期待が失望に変わるとたちまち国民の厳しい審判を受けることとなります。OB会としては各々の人脈をフルに活用し、着実に票田を開拓していく努力をします。県内目標7,500票を突破する位の勢いを持って、看護職、OB会が一体となって頑張りましょう。

2月25日(月)にはOB会主催の研修会をコンセーレで開催します。石田まさひろ氏による「看護の力が社会を元気にする」をテーマに講演予定。一般の方、OB、又石田氏の講演を聞いていない人はぜひ参加をお勧めします。

看護の力が
日本を
元気にする!

看護師・保健師
石田まさひろ

石田まさひろが取り組む 4つの重点課題

facebook
友達になってください
<http://www.facebook.com/masahiro.ishida.seisaku>

石田まさひろのプロフィール



- 1967年(昭和42年)奈良県大和郡山市生まれ
- 兵庫県の甲陽学院高等学校卒業
- 東京大学医学部保健学科卒業
- 看護師として聖路加国際病院他で勤務
- 日本看護協会、日本看護連盟で勤務
- 家族:妻・子供2人
- 趣味:観賞魚飼育、神社巡り、読書

石田まさひろ
政策研究会

1.健康

生涯元気でありつづけるために、「健康」をキーワードに医療、保健、環境、食などの環境づくりに取り組みます。

2.福祉

誰もが住み慣れたまちで暮らし続けるために、医療、介護、福祉を一体化させ地域ケアの充実に取り組みます。

3.子育て

子供たちの笑顔あふれる未来のために、保育、教育、女性の労働など、トータルで安心な子育て支援の充実に取り組みます。

4.雇用

若者も、高齢者も障がい者も、女性も生きがいを持って働き続けるために、就労支援の充実と働きやすい環境づくりに取り組みます。

連絡先

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5丁目8-2
TEL.03-3400-1417
info@masahiro-ishida.jp
URL:<http://www.masahiro-ishida.com/>

今後の活動予定

みんなで参加しよう!

5月22日(水)

ステップ ポリナビ
ワークショップ
(コンセーレ)

6月17日(月)

平成25年度
栃木県看護連盟通常総会
13:00~ (コンセーレ)

6月17日(月)

ジャンプ 10:00~(コンセーレ)

10月9日(水)

国会見学

編集後記

昨年末の衆院選は、自民党の圧勝。しかし今回の皆さまのご挨拶の中に、「勝って兜の緒を締めよ」という気構えが見えて、頼もしさを感じました。目指すは夏の参院選!地道な活動が肝要なようです。

看護職の意識を一つにし歩を進めていきましょう。(直井記)



羽毛布団のご用命は
東洋羽毛北関東販売株式会社
栃木営業所

〒323-0029 栃木県小山市城北3-11-6
TEL.0285-23-3489 FAX.0285-23-0914
☎0120-437306

自分史を作りませんか?

一人の人間が長い人生を歩んできた証文、自分で書いた自分の鎮魂歌、それが「自分史」。

株式会社 井上総合印刷

〒321-0973 栃木県宇都宮市岩曾町1355

美しく生きる女性を
応援します。

グランドフェザーグループ
株式会社 **グランド**

〒327-0826 栃木県佐野市茂呂山町7-7
☎0120-03-6131

ひとときわ輝く 天然ジュエリー

20%~40% off

ジュエリー オオタキ

ジュエリーアキヤマで購入した品物のアフターサービスも承ります。

〒354-0013 埼玉県富士見市水谷東2-41-3
TEL.048-473-7838 FAX.048-473-7838